

＼この悔しさを来シーズンの糧に／



大宮アルディージャは、最後までJ1残留を目指して戦いました。シーズン2度目となる監督交代を断行して迎えた明治安田生命J1第32節のベガルタ仙台戦でしたが、思うような結果を出すことができません。前半で2失点を喫すると、後半にも追加点を決められて0-3と完敗。

続く第33節は、残留を争っていたヴァンフォーレ甲府との

試合で、2017シーズンのホーム最終戦でもありました。アルディージャは粘り強い守備を見せ、相手の攻撃を封じます。しかし、思うようにチャンスをつくれないうまま、時計の針が進んでいきました。互いに勝点3が必要な両チーム、後半に入って攻め合う展開となりましたが、得点がないまま試合終了。「2試合で2連勝」が残留の最低条件だったアルディージャは、1試合を残してJ2降格が決まっていました。

そしてリーグ最終節では、優勝の可能性を残す川崎フロンターレと対戦。J1の舞台で最後に意地を見せたいアルディージャでしたが、開始1分に先制されると、相手のエースにハットトリックを許すなど、圧倒されてしまいます。結局、この試合に0-5で敗れると、逆転で川崎フロンターレが初のタイトルを手にしました。アルディージャは最下位に転落してしまったばかりか、目の前で歓喜の胸上げを見せつけられる屈辱を味わいました。

1年でのJ1復帰を目指して

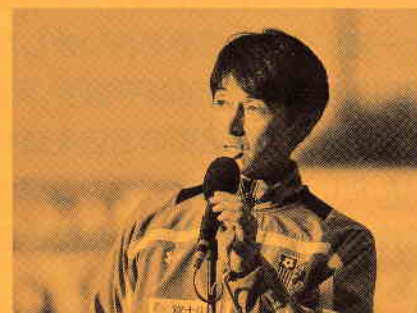
2017シーズン最後の全体練習後、石井正忠監督は「もう2017シーズンの結果は出てしまったので、来年に向けてどうするかを考えないといけません」と、厳しい表情を見せました。そして「私が就任して1カ月が経ち、選手たちの能力を理解できました。戦術を浸透させ切ることはできませんでしたが、来年はチームが始動したときから、キャンプを含めて、そういったところをより細かく取り組み、しっかりした土台づくりをやっていきたいと思います。J2を戦い抜けるタフなチームをつくりたい」と、来シーズンに向けての抱負を語りました。

そして具体的な目標として、「J2で優勝してJ1に復帰すること」を挙げ、そのためにはシーズン序盤の戦い方がカギに

なるだろうと語りました。「今シーズンの経験も踏まえて、やはりシーズン最初から勝点を積み重ねないと難しいのではないかと考えていますし、

それができるチームづくりをしていきたいと思います」と、決意を口にしました。

来シーズンは再び日本最高峰の舞台に戻れるように、チームで一致団結して、厳しいJ2の舞台を戦い抜く覚悟です。来シーズンも応援、よろしくお願いいたします。



2017

明治安田生命

J.LEAGUE

シーズン終了時点

勝点25 5勝 10分け 19敗 28得点 60失点

第18位



▲上田県知事と記念撮影を行う石井監督(左)

清水市長に2017シーズンの報告をする森社長、石井監督、大前元紀選手(左から)▶



2017シーズンを戦い終え、12月5日に上田清司埼玉県知事と埼玉県議会、12月7日に清水勇人さいたま市長、そして12月5日～7日にはアルディージャがホームタウンとする、さいたま市西区・北区・大宮区・見沼区・岩槻区の5区長へ表敬訪問いたしました。

森正志社長と石井正忠監督が県庁へ伺った際には、来シーズンはクラブ丸となって戦い、1年でJ1に戻るという決意をお伝えさせていただき、上田埼玉県知事からは、「何が弱点だったのかを見つめ直し、そしてそれを克服してください。また、逆に良かったところを伸ばして、勢いをつけて一気に阿成に立ち上がり、いいスタートが切れるよう頑張ってください。」との激励のお言葉をいただきました。

選手が地域イベントに参加

12月5日より、トップチームの選手たちが地域イベントの参加やパートナー企業へのご挨拶、サッカー教室開催など様々な活動を行いました。

同6日(水)にはマルセロ・トスカーノ選手とカウエ選手が大宮アルディージャサッカースクール ステラタウン校を訪問。日頃の練習の成果を見せようと懸命にゴールを目指すスクール生に対して、両選手からアドバイスや激励の言葉が送られました。

同8日(金)には、今回で8回目となる大宮ろう学校への訪問を実施。金澤慎選手、大山啓輔選手、瀬川祐輔選手、高山和真選手が小学部の皆さんと一緒に体育の授業を行いました。また、同日の夕方には松井謙弥選手、和田拓也選手、山越康平選手、河面旺成選手、黒川淳史選手の5名がJR大宮駅東口の商店街のお店を訪れ、2017シーズンも変わらぬご声援をいただいた皆さまへ、サンクスポスターを配布しながら、直接感謝の気持ちをお伝えさせていただきました。



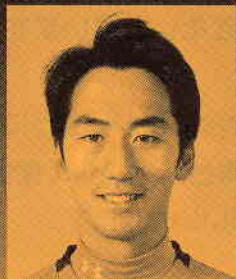
▲大宮ろう学校での授業の様子



▲アルディージャビジネススクルの皆さまに挨拶をする監督・選手一同



▲お店の方にポスターを渡す河面選手(右)と黒川選手



大宮ろう学校を訪問した金澤選手より

今回も子どもたち皆が真剣に取り組んでくれました。選手にとってもやりがいのある一日になったと思います。今日一緒にサッカーをして子どもたちから、たくさんの元気もらいました。また一緒にサッカーができる日を楽しみにしています。

大宮アルディージャに関するお問合せはこちらまで

大宮アルディージャインフォメーションダイヤル

☎048-622-7700

10:00～18:00 土・日・月・祝日を除く

クラブ公式サイト

<http://www.ardija.co.jp>

クラブケータイ公式サイト

<http://m.ardija.co.jp>

ケータイ
サイトは
こちら→

